

埼玉電工組だより

青年部会中心に秩父 で森林ボランティア

埼玉電工組

埼玉電工組（沼尻芳治理事長）は、

このほど、秩父郡横瀬町の埼玉農林公社（松村一郎理事長）の営林地において、青年部会（高橋英之会長）を中心に84人が森林ボランティア活動に参加、松の枝打ち作業を行って森林の育成に貢



枝打ち作業の様子

献した。この活動は平成18年から毎年実施しており、今回で12回目となる。入山式では、青年部会の江野一政副会長の司会進行のもと、主催者を代表して沼尻理事長、青年部会の高橋会長があいさつを述べた。東京電力パワーグリッドの林雅彦秩父事業所長が「先日の台風において大きな被害が出なかったのも本ボランティアにより、森林の保全が充実したものと実感している」



森林ボランティア活動参加者

などとボランティアに対する成果が紹介された。引き続き、指導員から、枝打ち作業を行う上

での注意事項の説明を受けた後、参加者は5班に分かれ、芦ヶ久保地内でノコギリを使って作業を行った。天候に恵まれ、参加者は汗を拭いながら、高所の業務の延長のように安全ベルトを装着し、一本ハシゴに乗り黙々と作業を行い、計画地域の作業を12時終了と計画していたが、予定時間の30分前に終了した。